

人口と世帯数
55年9月1日現在
総人口 13,865人
男 6,886人
女 6,979人
世帯数 3,178戸

広報

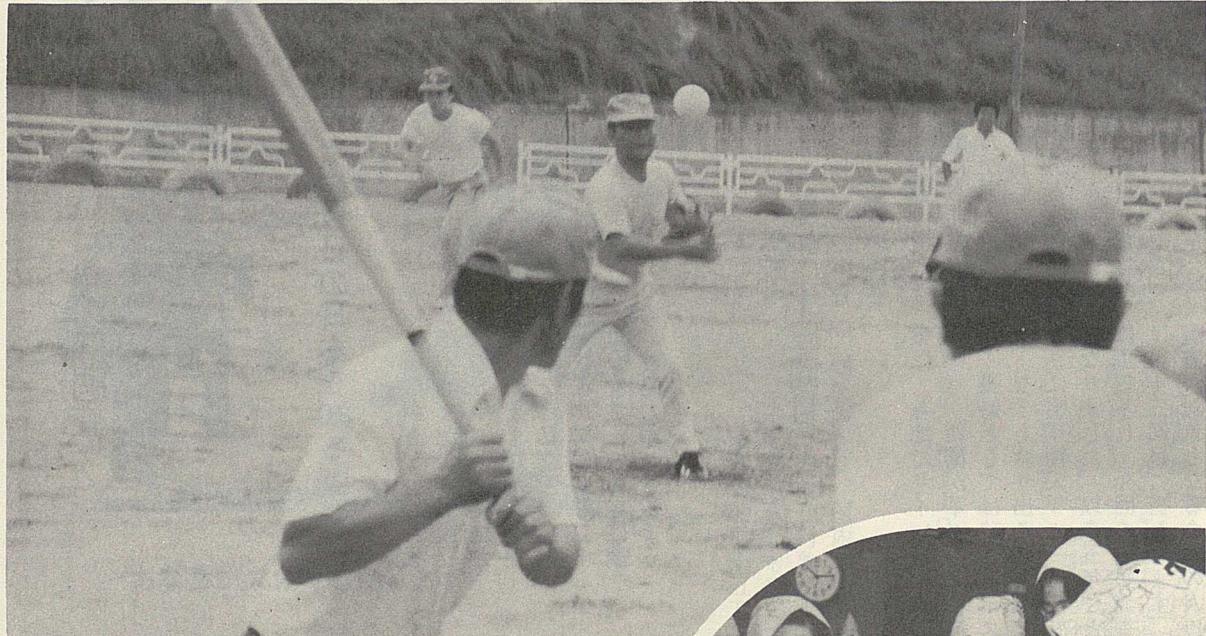


ちばつくり

第242号

昭和55年9月15日

(毎月1回発行)



西谷地区でソフトボール大会

西谷地区で8月17日にソフトボール大会が行われました。『みんなで行う社会教育の集い』の軽スポーツとして行われ、第1回区長杯争奪もかねて実施されたものです。区長から寄贈された優勝トロフィーは「中組・上宿」チームが獲得しました。当日はお母さんたちも総出でござりのたきだしをし、応援をしていました。



全国1億1700万人を対象に

- | | |
|-------------------------|-------|
| (国勢調査を実施します) | 2~4 |
| 総の宮杯軟式庭球大会 | 5 |
| 敬老の日特集 | 6~7 |
| 夏休みを親子キャンプで、商工だより | 8~9 |
| おしらせ | 10~11 |
| くらしの豆知識、出産・死亡 | 12 |

主な内容

'80/9月号

5年ごとの見直しです

全国 1 億1700



あなたが欠けても困ります

調査票に記入していただきたい内容を、調査員や調査関係者が他にもらしたり、統計以外の目的に使用することは、法律により固く禁じられていて

秘密は厳守します

月以上にわたって長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃん、住込みの家政婦さんや従業員の方も対象となるので、記入もれにならないようご注意ください。集計はコンピュータによつて行われます。必ず黒鉛筆で、マークワードいつけばいに横線で太く濃く記入してください。また汚したり、折つたり、丸めたり、あるいはごはんづぶなどがつかないよう、十分ご注意ください。なお記入していただきた調査票は十月一日から五日までの間に、調査員が取り集めに伺いますので、そのときにお渡しください。

びの鈍化が婚姻件数の減少によるものか、親と同居する夫婦の増加によるものかといつた分析を含め、今後の世帯数の伸びの変化を詳細に知る必要が生じています。これらの問題を明確に把握するために今回の調査では十分な検討を重ねた結果、合計二十二項目の調査事項となりました。

四分の一を占める中国も初めて
参加する「一九八〇年世界
人口、住宅センサス計画」の
一環をなすものであり、国際

由はも非官は重要な調査となります。人口問題は世界が抱える大きな問題のひとつになつてゐるのです。

A black and white line drawing showing a man on the left handing a rectangular object, possibly a document or a piece of paper, to a woman standing behind an open doorway. The woman is wearing a dark dress and has her back partially turned to the viewer. The doorway is defined by two vertical lines and features a doorknob and a small square window or peephole.

万人を対象に

昭和55年10月1日実施



国勢調査

パパにママ ボクも書いたね 国勢調査

十月一日は、全国いっせいに国勢調査が行われます。国勢調査は、国の最も基本的なかつ大規模な調査で、大正九年の第一回以来五年ごとに実施され、今回すでに十三回目をむかえました。調査結果は福祉や雇用、教育、住宅など私たちの身近な問題に基礎資料として活かされます。九月二十四日から三十日までに調査員が皆さんのお宅に調査票の配布に伺いますので、ご協力くださるようお願いします。

“五年”ごとで十三回目

対象の把握や内容の精度において、国際的にも非常に高く評価されるわが国の国勢調査は、今から六十年前、大正九年に第一回目が実施されました。法律制定から実施まで実際に十八年もの歳月を費しただけに、わが国すべての人々が文明への仲間入り』を合言葉に、各地でサイレン、大砲が鳴り、新聞が華々しく報道し、当時としては珍しいポスターなども貼り出されるなどまさに鳴り物入りの一大行事となりました。以来五年ごとに実施され、今回の国勢調査は第十三回目に当たります。

抱えているさまざまな問題を明確にし、最も効果的な対策を生みだしてゆくために不可欠な調査です。国の政治や行政の貴重な資料となるとともに、都道府県や市町村の地域社会に直結した行政に必要な資料を得るために行われるのです。とくに今回の調査は、最近のわが国の人口および世帯の動向を解明するものとして、以下の三点に、その結果が注目されています。

欧米諸国と比べて、わが国は急速に老齢化へと向つていま
す。今回の調査により、老齢
人口数、その就業状態、家族
構成などを明らかにすること
で、老齢年金、老人医療など
の福祉対策に必要な資料を得
ることができます。

(四) 人口移動の変化—Uターナー、Jターン現象とよばれる大都会から地方への人口移動の実態を明らかにし、その地域特有の問題、例えば住宅難、交通難、ゴミや污水処理、あるいは公共施設、医療施設の充実などに対し、基礎的なデーターを提供します。

(五) 世帯数の伸びの鈍化傾向
一 世帯数の変化は、住宅需要
の動向や世帯を単位とする財

明日のため今日の日本を知る調査

数は約三千八百万世帯という
ほう大な数にのぼります。
国勢調査は、統計法第四条
の規定に基づいて実施されま
す。調査の実施者は内閣総理
大臣ですが、実際の事務は總
理府統計局が行い、都道府県
—市町村—指導員—調査員と
いう組織を通じて行われます。



お年寄りの手足となつて10年

ホームヘルパーの矢口ヨシさん

敬老の日特集

のまわりのいつさいの世話で、時の様子を話すヨシさん。
「食事の世話」、「衣類の洗たく」、「家の内外の掃除、さわってみるとつめたくない整理・整とん」、「買物や通院の介助」、「生活上の相談や助言」などを、家族同様親身になつて行つています。

院の介助」、「生活上の相談や助言」などを、家族同様親身になつて行つています。

生きがいのある社会づくりは
知恵とロマンと行動力

ことしも九月十五日から二十一日まで老人福祉週間にあたっています。町では「老人福祉法」にもとづいて、お年寄りのためにさまざまな福祉事業を行っています。老人家庭奉仕事業もその一つで、この事業では日常生活を営むのに困難な、在宅の寝たきり老人や身障老人の家庭に老人家庭奉仕員（ホームヘルパー）がおかれたされています。ただいま、荒宿の矢口ヨシさんが委嘱され、それから現在まで矢口ヨシさん（五十七歳）が、お年寄りの世話を担当しています。

当町に、老人家庭奉仕員（ホームヘルパー）は昭和四十五年十二月、荒宿の矢口ヨシさん（五十七歳）が委嘱され、それから現在まで矢口ヨシさん（五十七歳）が、お年寄りの世話を担当しています。



親身になつて世話をする矢口さん

矢口さんが身のまわりの世話をしているお年寄りは四人。そのうちの一人瀧崎ヨシさんは、昨年四月に脳いっ血で倒れ入院して以来左半身が麻ひし、昨年九月に退院したもの。

の左手足が思うように動きません。「仕事を帰つたとたん急に体の左半分の力がぬけ、やつと玄関をはいあがつて横になつたんです」と、その

張りました」。それでもよくよく聞いてみると、つらい思いをしたこともありましたと語る矢口さん。

矢口さんはホームヘルパーをはじめたのは昭和四十五年十二月。助産婦の資格をもつていて矢口さんに、「もう一花咲かせてみでは」と、民生委員さんがこれまでかけたのがきっかけとか。

それ以来十年間、ホームヘ

じた10年間

矢口さんは「生きがい」とは何でしょうか。妻といふと二人で温泉情景ですが、妻といふと、ういう言葉の中には、長い人生を歩んで来た老妻に航路と共に歩んで来た老妻に 寂しさを感じられます。

それでは、お年寄りの「生きがい」とは何でしょうか。妻といふと二人で温泉情景ですが、妻といふと、ういう言葉の中には、長い人生を歩んで来た老妻に航路と共に歩んで来た老妻に寂しさを感じられます。

老人の社会参加に関する調査

（昭和五十三年）によりますと、トップは「息子や孫の成長」で三二・八・セント、二位が「職業・仕事」の二三・八・セント、「趣味・娯楽」が一五・八・セントと続いており、「社会活動」をあげた人は、わずかに四・八・セントに過ぎません。

そして問題なのは「生きがい」とは何でしょうか。妻といふと二人で温泉情景ですが、妻といふと、ういう言葉の中には、長い人生を歩んで来た老妻に航路と共に歩んで来た老妻に寂しさを感じられます。

敬老の日

いで湯のまちに

ブの会員の方の句です。

敬老の日に、妻と二人で温

泉情景ですが、妻といふと、ういう言葉の中には、長い人生を歩んで来た老妻に航路と共に歩んで来た老妻に寂しさを感じられます。

安眠のための

寝具

いわれ、寝具への関心が高まっています。

よい寝具の条件

人生の3分の一は睡眠時間

適切な寝具で充分な睡眠を得ることが、健康維持に重要なことはよく

敷布団

柔らかすぎる

知られています。

最近は子どもや大人に、

背骨の異常が増加して、頭痛・肩こり・目まい・不眠症・ノイローゼ・腰痛・冷え症などの症状を訴える人が多くなりました。

背骨の異常は万病のもとも



ものより、むしろかたいものほど安眠状態が得られたと

いいう実験結果がありま

す。敷布団は身体に接する面を柔らかく、その

下はかなりかたいほうがよく、横から見て肩と腰が落ち込まない状態が最適です。マットレス使用の場合、かたいマットレスを使い、上に吸湿性のよい木綿わたの敷布団を敷きましょう。敷布団の幅と長さは、幅は背幅の2.5～3倍、長さは身長+30cmかけ布団重過ぎると圧迫感と寝返りがしにくいで、安眠できません。軽くて保温性に優れることで条件で、羽根布団、羊毛布団、合織わたの布団などがよく、中でも合織わたは衛生的で経済的です。

誕生おめでとうございます



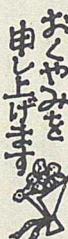
出産

（7月）

西谷舟津藤井藤井捻藤井藤井諸藤井藤井根古屋井宿木生井井西蓮寺小関塙大山中杉小鎌瀧高池高島野津田野山田田崎塙田野保正喜和正照正光信四宗実夫巳英彦史忠雄夫男廣郎一

続柄

赤ちゃん



川市中野石幡堀狩渡氏
島原田原田谷江谷邊
力セ仁小初増清要祐
造ツ一郎枝應一一幸

年齢

死亡
（7月）

ところ
浜根古屋柄新芹羽藤加上と
さは身長十
30cm

件で、9件は6件の誤りでした。訂正しておわびいたします。

『町内での死亡事故すでに9

件』で、『9件』は『6件』の誤りでした。訂正しておわびいたします。



シリーズ③

石岡電報電話局